

科目区分	基礎科目			
授業科目名	先端的細胞培養技術			
担当者名	責任者	松村 欣宏	分担者	海老原 敬、小泉 幸央、高須賀 俊輔、安 健博
単位数	1単位(選択)	配当年次	1,2年次	
授業形態	実験実習	実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照	
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
授業の概要・到達目標				
<p>授業の目的:先端的細胞培養技術について理解することを目的とする。 授業の到達目標:細胞培養の基本技術を習得し、先端的な細胞培養実験を実践することを目標とする。</p>				
授業計画				
	授業の概要及び到達目標 (授 業 内 容)		担当教員名	講座名 〔実施場所〕
1	細胞培養の基本知識		松村 欣宏 小泉 幸央 安 健博	分子機能学・ 代謝機能学 〔講座研究室〕
2	細胞培養の基本操作と基本技術		松村 欣宏 小泉 幸央 安 健博	
3	接着細胞の培養		松村 欣宏 小泉 幸央 安 健博	
4	接着細胞の培養		松村 欣宏 小泉 幸央 安 健博	
5	浮遊細胞の培養		松村 欣宏 小泉 幸央 安 健博	
6	Plat E細胞の培養		海老原 敬 高須賀 俊輔	微生物学 〔Webclass〕
7	レトロウイルスの作成		海老原 敬 高須賀 俊輔	
8	レトロウイルスの濃縮		海老原 敬 高須賀 俊輔	
9	レトロウイルスベクターによる細胞への遺伝子導入		海老原 敬 高須賀 俊輔	
10	FACSIによる遺伝子導入効率の測定		海老原 敬 高須賀 俊輔	
成績評価の基準と方法				
研究室での実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)				
松村 欣宏, ymatsumura@med.akita-u.ac.jp 海老原 敬, tebihara@med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。				